

一等米比率 90%以上に向けて 土づくり・健苗育成の徹底を！！



【1 土づくりの重要性】

北越後で実施している土壌分析の結果から、管内では「ケイ酸」と「鉄」が不足している圃場が約8割を超えています。近年の課題である気象変動に負けない稲作りには土づくりは重要になります。北越後シリーズ(ソイルスター・アイアンシリカ)やケイ酸加里を継続して散布し土づくりを行いましょう。

※ケイ酸…イネが一生の間に吸収するケイ酸量は100kg/10aになることもあり、葉の厚みを増し、受光体勢が良くなります。

鉄…鉄が不足すると成熟期まで栄養が持たない(秋落ち)や、ごま葉枯病の発生が懸念されます。

◆主要土づくり肥料◆

※価格については、当用価格を記載しています。

品 目	主 要 成 分					10a当り 施肥量	10a当り 経費(円)	特 性
	チッソ	リンサン	カリ	ケイ酸	鉄			
北越後ソイルスター	-	7.5	-	19	-	60kg	6,252	稲に吸収しやすいケイ酸原料を使用しております。窒素を含まないため、慣行栽培から特別栽培米までOK!
北越後アイアンシリカ	-	-	-	12	16	80~100kg	6,088~7,610	Mn1.2 土づくり並びに鉄欠乏土壌対策として有効です。管内で不足傾向にある「ケイ酸、鉄、苦土」をバランスよく含んでいます。
けい酸加里フレミア34	-	-	20	34	2~5	40kg	5,162	唯一の「<溶性加里>肥料。ケイ酸も多く含まれています。基肥・追肥両方に使用できます。

基盤整備1年目の圃場は、生育が不安定であり「土づくり(継続)と作土層の確保」が特に重要になります。特に「リン酸・加里・ケイ酸」が不足になりますので、上記の表を参考に土づくり肥料の施用を検討しましょう！！

【2 種子の準備、塩水選】

◇購入種子を使用し、充実のよい種子を選別するため塩水選を行いましょう。

◇塩水選後はよく水洗いをして、種籾袋には余裕をもたせて入れましょう。種籾の量が多いと、消毒ムラや催芽ムラの発生につながります。

塩水の作り方(水10%に対して)

	溶液の 比重	食塩の 場合
うるち	1.13	2.0kg
もち	1.08	1.1kg

【種子消毒の注意点】

区分	資材名	処理方法	希釈倍数			
			乾籾重	水量	薬量	
環境保全型	エコホープDJ (微生物農薬)	浸種前・催芽前 200倍 24~48時間浸漬 ※催芽時 200倍 24時間浸漬	1kg	2.5L	12.5g	
		20kg	50L	250g		
	タフブロック (微生物農薬)	催芽前 200倍 24~48時間処理 ※催芽時 200倍 24時間浸漬	1kg	2.5L	12.5g	
		20kg	50L	250g		
	MR-X	100倍 48時間浸漬	1kg	2.5L	25cc	
		20kg	50L	500cc		
湿粉衣	タフブロック	浸種前 種子重量の4%	1kg	-	40g	
温湯浸法	60℃の温湯に10分間浸漬、終了後冷水につけて冷やし水切り後乾燥する					
慣行栽培	浸漬	テクリードCフロアブル モミガードC水和剤	200倍 24時間浸漬	1kg	2.5L	12.5cc
			20kg	50L	250g	
湿粉衣	モミガードC水和剤	浸種前 乾籾重の0.5%	1kg	-	5g	

【3 生物農薬（エコホープDJ、タフブロック）の留意点】

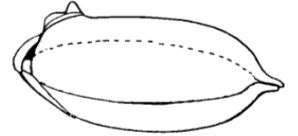
- ◇細菌性病害に効果が安定するため、催芽前～催芽時の使用をおすすめします。
- ◇生菌を使った薬剤のため、低水温（10℃以下）での消毒は効果が劣る場合があります。
- ◇浸漬時は薬液となじむよう袋をよくゆすり、取り出す際は菌が種粒表面に付着しているためゆっくりと取り出しましょう。

浸種時の注意点

- ◇水温 10～15℃、積算温度 100～120℃を目安に透きとおった餡色になるまで十分に水分を吸収させましょう。
- ◇低水温（10℃未満）で浸種を行うと発芽揃いが悪くなり、発芽不良になる可能性があります。特に、浸種初期の水温には十分注意し、10～15℃になるよう調整しましょう。
- ◇水の更新は前半の4日間は更新せず（臭いや濁りがひどい場合は適宜交換する。）その後、水の濁り方を確認しながら2日に1回程度の割合で更新しましょう。浸種後半は特に水が濁りやすくなるため注意が必要です。
- ◇粒への酸素供給・吸水を均一にするため、必ず袋の上下を入れ替えましょう。

催芽の注意点

- ◇催芽温度は 28～30℃とし、1～2日かけてハト胸状態になるよう催芽を行いましょう。
- ◇30℃以上で催芽を行うと、細菌性病害の発生が懸念されるため、十分に注意しましょう。



正しいハト胸状態

平成 26 年度 農業生産資金(ナラシ対策)のご案内

収入減少影響緩和対策(ナラシ対策)交付金入金までのつなぎ資金を用意しましたのでご案内いたします

《資金の概要》

資金名

平成 26 年度 農業生産資金（ナラシ対策）

資金使途

農業経営ならびに生活維持に必要な資金

貸出限度額

- ① ナラシ対策に加入された皆様
「3 等級以上の主食用米出荷数量」× 1 俵(60 kg)当り 800 円
- ② ナラシ対策に加入されていない皆様
「3 等級以上の主食用米出荷数量」× 1 俵(60 kg)当り 300 円

貸出利率

年 1.85 %

貸出期間

平成 27 年 6 月 30 日まで
ただし、交付金の入金日まで

返済方法

元金は期日一括返済とし、利息は一括前取りとする

受付期間

平成 27 年 3 月 2 日～6 月 19 日

その他

- 原則、交付金振込が当 JA 口座の方を対象とします。
- 貸出限度額は、現時点の予測に基づく金額です。
- 交付金額決定は 6 月であり、実際の交付金が貸出限度額よりも少ない場合がありますのでご了承ください。その際は別途返済をいただくこととなりますのでお願いいたします。

詳しくは
各支店金融共済課
(融資担当) までお問い合わせください